

道教委では、学校における授業や校務における生成AIの利活用を通して、ICTを活用した学びの一層の充実を図ることを目的として、「生成AIの利活用に関するプロジェクト」を実施します。本号では、本プロジェクトについて紹介します。

生成AIプロジェクト始動！

本プロジェクトは先行事例や教材・ノウハウを全道・全校種に周知・共有することで、学習場面における生成AIの適切な利活用を推進させるために、以下の3つの内容に取り組みます。

1. 生成AI利活用推進研修（オンライン）の実施※道内の全校種の教員が対象

- 概論編（5月9日（金）実施予定）

生成AIとは何か、生成AIをどのように使用すれば良いのかなど、生成AIの概要や使用上の留意事項について講義形式で説明します。

- 操作編（7月11日（金）実施予定）

ChatGPTやNotebookLMなどの生成AIを実際に操作しながら授業での効果的な活用方法について学びます。

- 管理職編（9月中旬実施予定）

教員が使用する場合、児童生徒が授業等で使用する場合、それぞれの手続きについて講義形式で説明します。（別に実施する「ICT活用管理職研修」内で研修を行います。）

自身の理解度に併せて、受講内容などを検討してください

申込フォーム



概論編：4月25日まで

操作編：6月27日まで

管理職編は別途案内

2. 生成AIを利活用した事例の普及

- プロジェクトメンバー（PM）を募集中です

道立・市町村立、教科を問わず、全校種（小・中学校（義務教育学校を含む）、高等学校（中等教育学校含む）、特別支援学校）で、生成AIを授業等で活用されている先生方を随時募集しています。（一律募集期間は4月25日（金）で終了しています）



PM間で実践を交流（GoogleChatでの日々の交流、定期的なオンライン会議による交流など）し、授業での活用を推進していただきます。

- 実践事例集を作成します

PM同士の交流内容を本通信やICT活用ポータルサイトで紹介するほか、年度内に実践事例集を作成・配付し、全道に事例の普及を図ります。

3. 生成AIを利活用した授業の公開等

- 授業公開を実施します（高等学校のみ）

BRIDGE構築事業（高校教育課所管）内の授業研究等セミナーにおいて、生成AIを活用した授業を公開します。実施教科・日時などは、後日、高校教育課から発出される通知を確認してください。

- PMの実践事例を紹介します（小・中学校、義務教育学校、特別支援学校のみ）

ICT活用全道協議会等で、PMによる実践発表を行います。

授業の公開に向けてPMと指導主事が協働で授業案を検討します。



※参考：令和7年（2025年）4月10日付け教ICT第31号「令和7年度（2025年度）ICTを活用した学びのDX事業「生成AIの利活用に関するプロジェクト」生成AI利活用推進研修の実施について」

令和7年（2025年）4月10日付け教ICT第32号「令和7年度（2025年度）ICTを活用した学びのDX事業「生成AIの利活用に関するプロジェクト」生成AI利活用推進プロジェクトメンバーの募集について」

今号のコラム

今年度のICT活用に係る研修は・・・

ICT教育推進課では、各学校のICT活用を推進するため、「ICTを活用した学びのDX事業」内で研修を複数実施しています。実施後には研修内容をオンデマンドで配信し、時間や場所を問わずに学ぶこともできますので、ぜひご活用ください。

また、校内研修や市町村教育委員会の研修等の支援として、以下のようなプログラムを用意しております。研修希望の1ヶ月前までに申請フォームから申込みをお願いします。なお、プログラム以外の研修も実施可能ですので、随時ご相談ください。

申請フォーム：<https://www.harp.lg.jp/h6GGMBNc>

		内容	時間の目安
説明	(複数選択可)	<input type="checkbox"/> GIGAスクール構想について	15分
		<input type="checkbox"/> 授業における1人1台端末の活用について	20分
		<input type="checkbox"/> 校務におけるICT活用について	15分
		<input type="checkbox"/> 組織的に行うICT活用の取組について	10分
		<input type="checkbox"/> 生成AIの利活用について	15分
演習 *主に操作体験	(複数選択可)	<input type="checkbox"/> クラウドサービスの基本操作 ※Google Workspace、Microsoft365、Appleに限る	30～45分
		<input type="checkbox"/> 授業における端末とクラウド活用	30～45分
		<input type="checkbox"/> 校務におけるICT活用	30分
		<input type="checkbox"/> 校務における生成AI利活用	30分
説明・演習		説明及び演習を組み合わせた実施も可能 <例> ※前半(説明)：GIGAスクール構想について 授業における1人1台端末の活用 ※後半(演習)：授業での端末とクラウド活用	最大90分

令和7年度(2025年度) ICTを活用した学びのDX事業

□ 学校等の取組推進を支援します		
学校におけるICTの活用推進に向けて、次の研修や協議会を積極的に御活用ください。		
対象	内容	
ICT活用管理職研修	小・中・高・特の管理職 ・市町村教育委員会職員	学校でのICT活用や生成AIを活用する上での留意点など、情報セキュリティの視点からの講義等
ICT活用推進教員研修	小・中学校、高等学校、特別支援学校でICT活用を推進している教諭	校内でICT活用を組織的に推進する上での留意点や方策等についての説明や協議等
ICT活用全道協議会	小・中・高・特の教諭 ・市町村教育委員会職員	ICTを活用した授業改善や教員に関する講演や校種別別協議会等
ICT活用管内協議会	小・中・高・特の教諭 ・市町村教育委員会職員	管内の学校のICT活用の状況やニーズに応じた実践発表や協議等
Google Workspace for Education活用操作研修	小・中・高・特の教諭 ・市町村教育委員会職員	Google Workspace for Educationを活用した課題の提示や共同編集機能等を活用した他者参照など、授業での活用に向けた操作研修
生成AI利活用推進研修	小・中・高・特の教諭 ・市町村教育委員会職員	概論編：生成AIの仕組みや活用に向けた準備等に関する説明 操作編：生成AIの操作演習

*研修日1か月前を目途に実施要項を発行します。

□ 学校等の研修を支援します

市町村教育委員会や学校、任意団体等の研修において研修講師を行うなどの支援を行います。また、研修内容については、別添「ICTを活用した学びのDX事業 市町村教育委員会及び学校等の研修支援」の研修モデルのほか、ヒアリングでニーズを把握し、オンラインで研修を行います。

□ 個人等の学びを支援します

道内の先生が「いつでも」「どこでも」「何度でも」学ぶことができるよう、研修内容に関するオンデマンド動画を配信します。
(オンデマンド動画の内容(予定))
・ICTを活用した授業改善 ・GWS基本操作
・ICT活用に向けた組織的な取組 など

研修案内チラシ

※参考：令和7年(2025年)4月7日付け
教ICT第19号「ICTを活用した学びのDX事業について(通知)」

指定校決まる！

令和7年度のリーディングDXスクール事業(文部科学省)指定校が先日決定しました。道内では網走南ヶ丘高校、旭川市、北見市、長沼町、新ひだか町が指定を受けます。昨年度同様、オープンセミナーでの実践発表や校内研修の公開、本通信やICT活用ポータルサイトでの紹介などを通し、指定校の取組を全道に普及する予定ですので各学校の取組にご活用ください。

また、先号でお伝えした「生成AIパイロット校」事業の公募が開始されました。募集期間は、5月16日(金)10:00までとなっておりますので、ぜひご活用を検討ください。なお、事業に関わる内容は直接事業者にお問い合わせ願います。

公募資料掲載URL：<https://leadingdxschool.mext.go.jp/news/#news-11122>

事業に関わる問い合わせ先：0570-013-853(土日祝日を除く平日9:00～17:00)

Alpilot2025_jimukyoku@uchida.co.jp



ICT活用ポータルサイト

チャットボット案内が利用できます！

ICT活用に向けた校内研修プラン

ICTに関する校内研修を企画・実施する際はこちらへ！

「みんなで研修」プログラム

短時間でICT活用を学べます！

校務DX化の促進に係る関連情報ページ

ICTを活用した校務の効率化についてはこちら！

